

# A O I T O R I あおいとり

2023年(令和5年)  
春号 第175号



## ごあいさつ

社会福祉法人  
兵庫県社会福祉事業団  
理事長  
やぶもと のりひろ

藪本 訓弘



令和五年度のスタートにあたりごあいさつ申し上げます。

昨年度はウイズコロナと言いつつも、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた一年でした。そのような中、利用者の方々の安全と安心の確保に向けた職員の皆様の真摯な取組に対し、改めて感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症については、五月八日から感染症法上の位置づけが「二類相当」から「五類」へ移行するなど、医療体制をはじめこれを取り巻く環境が大きく変わろうとしています。しかしながら、医療・福祉の現場においては、引き続き緊張感をもって対応していく必要がありますので、職員の皆様には、今後も一人ひとりが感染対策を徹底し、利用者の方々の守る取組の継続をお願いします。

さて、平成三十年度に策定した「将来を見据えた今後五年間の中期経営方針」事業団の決意」を基本とする取組も今年度で最終年度を迎えます。そのため今年度は、この「中期経営方針」に掲げた「五つの柱」に基づく事業を引き続き展開するとともに、これまでの進捗状況を踏まえ評価を実施し、次期の「中期経営方針」策定も進めていきます。

## 目次

- 1..... ごあいさつ  
兵庫県社会福祉事業団理事長 やぶもと のりひろ 藪本 訓弘
- 2..... 事務局だより  
理事会概要／規則等改正の概要について／令和5年度事業計画
- 3..... 令和5年度当初予算
- 4~5... 人の動き
- 6~7... 施設だより／シリーズ「ペンリれい」
- 8..... 朝陽ヶ丘荘大規模修繕・ユニット化工事が完了しました／令和5年度介護福祉士実務者研修・介護支援専門員試験対策講座受講生募集／第18回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品展へ出品／お詫び(年男誤掲載)／あとがき

昨年度は様々な事情により事業団全体として収支が悪化し、今年度も楽観できる状況にはありません。事業団が時代のニーズ等を踏まえ事業を展開していくためには、堅実な運営の継続が前提であることは言うまでもありません。それぞれの事業本部や職場において、引き続き経営改善に向けた取組にご尽力いただくようお願いいたします。

今年度も多くの新人職員に入社していただきました。心から歓迎いたします。今後は、日々研鑽を積んでいただき、一日も早く医療・福祉の専門家集団の一員として活躍いただくことを期待しています。

最後に、今年度も職員の皆様のご健康でのご活躍を祈念します。ともに頑張りましょう。



# 事務局だより

## 理事会・評議員会概要

### 第二〇三回理事会

(令和五年三月二十八日(火)事務局第二会議室)

- 一 議事
  - 一 令和四年度補正予算について
  - 二 令和五年度事業計画について
  - 三 丹南精明園移転整備に係る設計費の増額について
  - 四 令和五年度積立資産の取崩しについて
  - 五 令和五年度当初予算について
  - 六 基本財産の処分について
  - 七 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団組織規則等の一部を改正する規則等の制定について
  - 八 顧問について
  - 九 施設長の選任について
  - 十 評議員候補者の推薦について
  - 十一 評議員選任・解任委員会の招集について
  - 十二 基本財産の処分に係る臨時評議員会への議案提出について
  - 十三 理事候補者に係る臨時評議員会への議案提出について
  - 十四 監事候補者に係る臨時評議員会への議案提出について
  - 十五 臨時評議員会の招集について
- 二 報告事項
  - 一 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について
  - 二 理事長専決事項について

### 令和四年度臨時評議員会

(令和五年三月三十日(木)事務局第二会議室)

- 一 議事
  - 一 基本財産の処分について
  - 二 理事の選任について
  - 三 監事の選任について
- 二 報告事項
  - 一 令和四年度補正予算について
  - 二 令和五年度事業計画について
  - 三 丹南精明園移転整備に係る設計費の増額について
  - 四 令和五年度積立資産の取崩しについて
  - 五 令和五年度当初予算について
  - 六 新たな評議員について
  - 七 理事会決議の省略について
  - 八 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団組織規則等の一部を改正する規則等の制定について
  - 九 県立淡路病院跡地、朝陽ヶ丘荘及び丹南精明園に係る整備事業の進捗状況について
  - 十 顧問について
  - 十一 施設長の選任について

## 規則の改正について

(令和四年十二月二日施行)

- 一 規則等の改正
  - ①職員就業規則
    - ア 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応に係る特別休暇の取得可能期間の延長
  - ②令和四年十二月十六日施行
    - ①職員給与規則
      - ア 医師職給料表の改正
      - イ 総合リハビリテーションセンターに技師を配置することに伴う、所要の改正
      - ウ 期末勤勉手当の年間支給月数及び支給割合の改正
    - ②特別研究員の給与等に関する規則
      - ア 期末手当の年間支給月数及び支給割合の改正
    - ③令和五年四月一日施行
      - ①組織規則
        - ア 総合リハ事業本部体制の見直しに係る所要の改正
        - イ 西播磨病院長補佐の配置に伴う、所要の改正
        - ウ 総合リハビリテーションセンター福祉管理部及び中央病院管理部の名称の見直しに伴う、所要の改正
      - ②決裁規則
        - ア 組織規則の改正に伴う、所要の改正
      - ③個人情報保護法の改正に伴う、用語の定義等、所要の改正
      - ④職員就業規則
        - ア 職員の不妊治療のための特別休暇の取得日数拡充に伴う、所要の改正
        - イ 災害・事故等に対応した特別休暇の取得可能単位の見直しに伴う、所要の改正
      - ⑤職員給与規則
        - ア 初任給基準額の引き上げに伴う、所要の改正
        - イ 管理職手当の減額措置の一部緩和に伴う、所要の改正
      - ⑥一般職員給与規則
        - ア 初任給基準額の引き上げに伴う、所要の改正
      - ⑦特別研究員の給与等に関する規則
        - ア 初任給基準額の引き上げに伴う、所要の改正
      - ⑧障害福祉サービス事業等に関する法令等遵守業務管理規程
        - ア 組織規則の改正に伴う、法令遵守担当者の名称変更
      - ⑨介護保険事業に関する法令等遵守業務管理規程
        - ア 組織規則の改正に伴う、法令遵守担当者の名称変更
      - ⑩障害関係施設の管理及び運営に関する規則
        - ア 出石精和園地域支援センターの移転に係る現所在地の変更に伴う、所要の改正
        - イ 五色精光園「アスミス事業所」の「あゆみ」の部屋事業所への集約に伴う、所要の改正

## 令和五年度事業計画

### 1 地域の元気を支える取組の展開

- (1)多世代交流ができる安心拠点づくり
    - ア 「寺子屋プロジェクト」の実施
    - イ 入居者や地域の方々々が作品展示できるギャラリーの設置
    - ウ 地域交流行事・施設内行事(園祭・盆踊り等)の実施
    - エ 移動販売を通じた地域の支え合いの促進(障害者等施設)
  - (2)地域住民の健康づくり・福祉学習の支援
    - ア 地域住民の介護予防・健康維持の支援
    - イ 多世代を対象とした福祉学習の展開
- ### 2 新たな挑戦
- (1)総合リハビリテーションセンターにおける県域拠点としての役割の充実・強化
    - ア 障害者スポーツ支援拠点の充実
    - イ 障害者アスリートマルチサポート事業の推進
    - ウ ジュニアマルチサポート事業の推進
    - エ 障害者スポーツの普及・啓発
    - オ 障害児スポーツ活動拠点づくりの推進
    - カ 出前型スポーツ支援プログラムの実施
    - キ 障害者スポーツを支える人材(ボランティア)の育成
    - ク パラスポーツ体験教室の実施
    - ケ パラスポーツの魅力発信
    - コ 中央病院の安定的運営に向けた取組
    - ク 回復期リハビリテーション病棟の安定的な運営
    - イ 「スポーツ医学診療センター」の診療機能拡充
    - ウ クオリティと安全性の高い医療の提供
    - エ 治験及び受託研究の体制構築
    - イ 新「福祉のまちづくり研究所」の構築に向けた取組
    - ウ 現状の課題解決のための新たな取組
    - イ ロボットスーツHAL西日本教育センターの開設等(最先端歩行再建センターと連携)
    - ウ 「本場に役立つもの」の研究・開発の推進
    - イ 西播磨総合リハビリテーションセンターの機能強化
    - ア 患者受入体制の整備等
    - イ 摂食嚥下支援センターの取組

### ウ 神経難病リハビリテーションセンターの取組

ウ 軽度認知障害(MCI)支援への取組

オ 園芸療法の拡充

(3)くまのびっしょりにおける取組

ア 高齢者・障害者の総合相談の実施

イ 地域共生社会の構築に向けた取組

ウ 多機能型事業所開設に向けた取組(五色精光園)

(4)「万寿の家」における先導的な取組の展開

ア 介護ロボットの導入効果・情報発信の取組

ウ 「万寿の家介護ロボットセミナー」の開催等

イ ロボットケアマスター制度の効果的運用

イ 地域住民の健康増進・フレイル予防等への貢献

ウ トレーニング室を活用した運動プログラムの提供

イ 地域住民の安心拠点づくり

(5)丹南精明園の移転整備に向けた取組

ア 平滑な移転整備に向けた取組

イ 日中事業(就労継続支援B型・生活介護)の充実に向けた取組

(6)小野起生園等建替整備に係る基本構造の策定

(3)多様なサービスの充実と展開

(1)「ラウンド・ケアサービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)」の取組

(2)高齢・重度化に対応した利用者支援の充実

ア ノーリフティングケアの推進・定着及び介護技術の向上

イ ノーリフティングケアに必要な介護リフト・福祉用具の整備

ウ 栄養ケア・口腔ケアの取組の連携強化

エ 認知症ケアの充実(高齢者施設共通)

オ ユニバーサルの育成強化(高齢者施設共通)

カ 強度行動障害への対応強化

キ 看取りケアの取組

ク 高齢障害者の高齢者施設(特養)での受入

ケ ヤングケアラー等への支援

コ ヤングケアラー等相談窓口の取組

イ 支援内容

ウ 特養等への入所に係る支援

イ 家庭での介護等に係る相談

ウ 支援内容等に係るPRの実施

(4)障害者グループホームの支援体制の強化

ア グループホームの老朽化・ユニバーサル化への対応

イ 日中サービス支援型グループホームの支援体制の確立(五色精光園)

4

- (5) 虐待防止・人権擁護の取組強化
- (6) 個別支援に係る様々な取組の推進
- ア 事故予防の取組
  - (ア) アセスメントの強化による事故リスクの減少
  - (イ) KYT(危険予知トレーニング)の推進
  - (ウ) 事故事例集の活用
- イ 個別支援の実践及び研究等の推進
  - (イ) 職員研究・実践発表大会の開催
  - (ウ) 支援の魅力、夢を叶えるプロジェクト実践発表大会の開催
  - (ウ) 全事協職員実践報告・実務研究論文への応募
  - (ウ) 海外研修への派遣
- ア 障害児拠点施設としての専門性の向上(赤穂精華園)
  - イ 小児リハ(中央病院)との連携(おおぞらのいえ)
- (8) 心理的ケア等を必要とする子どもやその家族への支援の充実
  - ア 外来相談の充実(清水が丘学園)
  - イ 診察・療育の充実(こども発達支援センター)
- (9) 障害者の就労支援の促進
  - ア 職業特性に応じた職業能力評価等の強化(職業能力開発施設)
  - イ ひょうごジョブコーチ推進事業の実施(職業能力開発施設)
  - ウ 障害者就業・生活支援センター事業の実施(五色精光園・赤穂精華園・三木精愛園)
- (10) 就労継続支援B型事業の充実に向けた取組
  - (1) 介助犬及び聴導犬認定事業の実施(自立生活訓練センター)
  - (2) 地域で自立した生活の充実(のぞみの家)
  - ア 安定的な入所者確保
  - イ 円滑な地域移行と継続した自立生活への支援
    - ウ 老朽化した設備の計画的整備
    - (3) 魅力ある浜坂温泉保養荘の経営推進
  - ア 収支改善方針の強化
  - イ 健康相談・機能訓練等の実施
  - ウ 効果的な広報活動の推進・強化

堅実な運営の継続

- (1) 働き方改革の一の推進
- ア 業務の効率化・負担軽減の取組推進
  - (イ) 超過勤務の縮減・適切な管理
  - (イ) IT機器の活用による業務効率化等

令和5年度当初予算

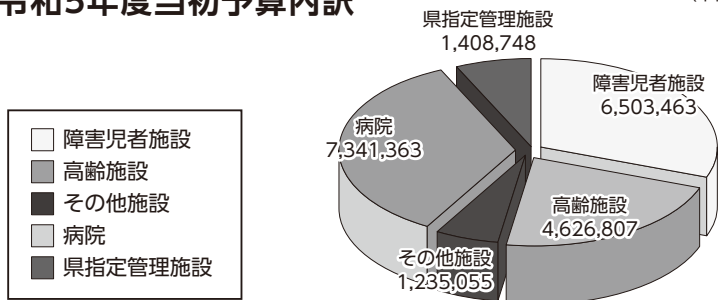
(単位:千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
介護保険事業収入	4,619,410	人件費支出	12,993,765
老人福祉事業収入	109,843	事業費支出	4,396,380
児童福祉事業収入	171,246	事務費支出	2,232,278
障害福祉サービス等事業収入	5,891,932	就労支援事業支出	260,921
生活保護事業収入	347,891	利用者負担軽減額	13,559
医療事業収入	6,897,549	支払利息支出	13,280
指定管理料収入	1,316,308	その他の支出	6,236
受託事業等収入	427,114		
経常経費補助金収入	445,679		
経常経費寄附金収入	2,234		
義肢装具製作等収入	13,578		
自動車訓練収入	2,319		
保育料収入	1,086		
能開収入	567		
特許権実施料収入	16		
保養所収入	142,901		
参加費収入	36,932		
過年度収入	18		
その他の収入	36,518		
借入金利息補助金収入	2,855		
受取利息配当金収入	2,609		
就労支援事業収入	275,242		
<b>事業活動収入計</b>	<b>20,743,847</b>	<b>事業活動支出計</b>	<b>19,916,419</b>
施設整備等補助金収入	32,789	設備資金借入金元金償還支出	135,486
設備資金借入金収入	0	固定資産取得支出	326,266
固定資産売却収入	1,000	ファイナンス・リース債務の返済支出	18,066
<b>施設整備等収入計</b>	<b>33,789</b>	<b>施設整備等支出計</b>	<b>479,818</b>
積立資産取崩収入	199,863	長期貸付金支出	15,502
<b>その他の活動収入計</b>	<b>199,863</b>	積立資産支出	594,866
		その他の活動による支出	57,713
		<b>その他の活動支出計</b>	<b>668,081</b>
前期末支払資金残高	137,937	予備費支出	50,000
<b>収入計</b>	<b>21,115,436</b>	<b>支出計</b>	<b>21,114,318</b>

- (ウ) 業務負担軽減の取組
- イ ハラスメント対策の推進
  - ウ 施設における職場復帰に向けた支援の実施
  - 工 障害のある方の雇用促進
- ア 介護福祉士人材の育成(高年齢者等)の推進
  - イ 介護福祉士の養成(高年齢者施設・障害者等施設)
  - イ 介護支援専門員・主任介護支援専門員の計画的養成(高年齢者施設)
  - ウ 各種資格の有効期限の確認及び更新研修等の計画的な受講(高年齢者施設・障害者等施設)
- (3) 多様な人材確保対策等の推進
  - ア 将来に向けた幅広い層への人材確保の取組
    - (イ) 正規職員(総合職員・一般職員)の確保対策
- (4) 「中期経営方針」に基づいた効果的・効率的な法人運営の推進
  - ア 「中期経営方針」の評価及び「次期中期経営方針(仮称)」の作成
  - イ ガバナンスの充実
- (イ) 非正規職員(夜勤ローテーション)職員等の確保対策
- イ 多様な人材確保対策等の検討・実施
  - (イ) 外国人技能実習生を高年齢者施設等で育成
  - (イ) 特定技能外国人(第1号)の雇用
  - (ウ) キャリアアップ支援の実施
  - (ウ) 効果的な研修の実施
  - (ウ) 大学等との継続的な連携
  - 工 効果的な広報の推進
    - (イ) 多世代に向けた効果的な広報
    - (イ) 魅力ある広報の展開
  - (ウ) 事業団設立60周年記念事業の検討・準備
- (イ) 「中期経営方針」に基づいた効果的・効率的な法人運営の推進

令和5年度当初予算内訳

(単位:千円)



5

ウィズコロナに適合した施設運営

- (1) ウィズコロナにおける安定的な施設運営等
  - ア 基本的な感染防止対策の徹底
  - イ 安定的な施設運営等
- (2) ウィズコロナにおける利用者の生活の質の維持・向上
  - ア 利用者の生きがい支援の充実(QOL)の向上
  - イ 家族等の面会及び利用者の帰宅等について
  - ウ ボランティア・実習生等の受入について
- (3) 関係機関との協力体制の推進
  - (イ) 効果的・効率的な法人運営、経営管理の推進
  - (イ) 財務規律及び収益管理の強化
  - (ウ) リスク管理の取組
  - ウ 施設建物や備品等の長寿命化の推進
  - 工 県との協働による県施策の先導的役割の実践





神経難病リハビリテーションセンター室長・総合リハビリテーションセンター中央病院診療部整形外科部長、西播磨病院業務部医事調整課長兼神経難病リハビリテーションセンター中央病院管理課長、西播磨病院業務部医事調整課主任兼神経難病リハビリテーションセンター主任・船引幸恵、四級昇任、西播磨病院診療部長兼神経内科学部長・内科部長・神経難病リハビリテーションセンター部長、山本真土、西播磨病院検査・放射線部長兼診療部脳神経内科学部長・内科部長・栄養管理部長、西播磨病院診療部脳神経内科学部長兼精神科部長、認知症疾患医療センター長・高橋電一(医師)経難病リハビリテーションセンター部長、高橋電一(医師)職三級部長昇格、西播磨病院診療部脳神経内科学部長兼精神科医長・認知症疾患医療センター長・神経難病リハビリテーションセンター学療法士兼神経難病リハビリテーションセンター主任学療法士・沖正正三(六級昇任)、西播磨病院リハビリ療法部作業療法科主任作業療法士兼神経難病リハビリテーションセンター主任作業療法士・深澤喜啓(六級昇任)、西播磨病院看護部看護師長補佐・草野真記子(五級昇任)、西播磨病院看護部主査・山本洋史(四級昇任)、西播磨病院看護部主任・金田孝子(三級昇任)、同、野田英菜子(三級昇任)、同、林田正子(三級昇任)、同、前田和行(三級昇任)、西播磨病院検査・放射線部長兼診療部泌尿器科部長・リハビリテーション科部長・神経難病リハビリテーションセンター中央病院診療部泌尿器科部長、西播磨病院検査・放射線部長・高野和貴、総合リハビリテーションセンター中央病院検査・放射線検査技師長、西播磨病院薬剤部部長、向井茂人(六級昇任)、総合リハビリテーションセンター中央病院薬業管理部長兼兼来管理課長・診療部リハビリテーション科部長・脳神経内科学部長・神経難病リハビリテーション科部長、丸本浩平(医師職三級部長昇格、西播磨病院診療部リハビリテーション科部長兼脳神経内科学部長・神経難病リハビリテーションセンター中央病院診療部脳神経内科学部長・栄養管理部長兼管理課長、西播磨病院総合相談・地域連携室課長・松村弘子(総合リハビリテーションセンター中央病院看護部看護師長、西播磨病院総合相談・地域連携室医療リハビリワーカー・中山実代子(丹南精明園)

▼小野起生園 小野福祉工場  
小野起生園支援課長 茶谷健介(赤穂精華園成人支援第二課長)・小野起生園支援課主任 田村尚弘(四級昇任)  
▼出石精和園  
園長・近藤義明(丹寿荘所長、参事)共同生活援助事業運営検討担当(〇B)・沖村和哉(障害者等事業本部参事兼園長、総務課長補佐・藤原常頼(五級昇任、総務課主任・本井則久(立雲の)成人支援第二課長、松岡和哉(課長)地域支援担当)・成人支援第一課支援員・相田誠哉(丹寿荘)・同、上田良子(たじま荘)・同、山根隆美(ひまわりの森)・成人支援第二課長 西村幸雄(六級昇任ひまわりの森)・成人支援第一課主任 中道佳世(三級昇任)・成人支援第二課支援員 兼平陽生(たじま荘)・同、中村遥香(三級昇格)課長(地域支援担当)・金海太一(六級昇任)課長(地域支援担当)

当付課長補佐・守山昌代(五級昇任)  
▼ひまわりの森  
出石精和園次長兼所長 真田一如(出石精和園次長兼成人支援第一課長)主任・中村貴幸(出石精和園)・支援員 岡部一宏(出石精和園)  
▼五色精光園  
総務課主任 安田長平(くとうみの里)・成人支援第一課主任 河田篤人(四級昇任)・成人支援第二課長 森川康人(六級昇任)・課長(地域支援担当)付主任 山川まどか(四級昇任)  
▼赤穂精華園  
児童支援課長 奥山仁美(清水が丘学園治療課長)・成人支援第二課長 藤永幸正(小野起生園支援課長)・成人支援第二課長補佐 平田将照(五級昇任)・成人支援第二課長補佐 前田健吾(あわじ荘)・成人支援第二課主任 高木谷子(四級昇任)・成人支援第二課主任 井上あゆみ(四級昇任)・成人支援第二課主任 池田雅世(三級昇格)・同、箱根洋介(総合リハビリテーションセンター)・課長(地域支援担当)付主任 鹿田章展(四級昇任)

▼丹南精明園  
次長兼支援課長 南陽一朗(出石精和園次長兼成人支援第二課長)・支援課支援員 北川あけみ(丹寿荘)・同、水嶋紗由奈(三級昇格)・同、山下千寿(丹寿荘)・課長(地域支援担当)・若森奈(支援課長)・課長(地域支援担当)付主任 若本崇史(四級昇任)・同、前田成範(四級昇任)  
▼三木精愛園  
次長兼支援課長 古賀功一(赤穂精華園次長兼児童支援課長)・総務課主任 長久麻依子(四級昇任)・支援課長補佐 名倉幾子(赤穂精華園)・同、山本一之(五級昇任)・支援課支援員 辻高広(赤穂精華園)・同、船橋聖子(小野起生園)  
▼清水が丘学園  
次長兼治療課長 前林忠(五色精光園次長兼成人支援第二課長)・治療課長補佐 森口明子(五級昇任)・治療課主任 末廣誠(万寿の家)・治療課支援員 有吉陸(総合リハビリテーションセンター)  
▼くとも発達支援センター  
課長補佐 三木伸子(五級昇任)  
▼万寿の家  
支援課支援員 石川姫(三級昇格)・同、岡山昌司(くとうみの里)・同、塩見峻皓(五色精光園)・同、三田井いつみ(朝陽ヶ丘荘)  
▼朝陽ヶ丘荘  
支援課長 古川康雅(六級昇任)・支援課主任 稲谷綾子(赤穂精華園)  
▼たじま荘  
総務課主任 生田耕介(出石精和園)・支援課主任 長野潤(四級昇任)・同、西村洋(四級昇任)・同、原太一(四級昇任)  
▼あわじ荘  
支援課長補佐 安井一彰(五級昇任)  
▼丹寿荘  
参事(取次改善担当)兼総務課長 綿巻恵(八級昇任)・総合リハビリテーションセンター福祉管理部次長・総務課主任 保原亮(三級昇格)・課長(地域支援担当)付課長補佐 長嶺嘉継(五級昇任)  
▼くとうみの里  
所長 北川裕訓(八級昇任)・朝陽ヶ丘荘次長兼支援課長、総

務課管理栄養士 竹内遼(二級昇格)・支援課主任 秋貞治子(四級昇任)・支援課支援員 米澤翼(三級昇格)・洲本市五色健康福祉総合センター)  
▼洲本市五色健康福祉総合センター  
五色・サルビアホール総務課主任 峯谷早紀(五色精光園)・ホール支援課長補佐(洲本市地域包括支援センター派遣)・同、前川貴志(五級昇任)・同、森崎博之(五級昇任)・五色・サルビアホール支援課主任(主事)・五色・サルビアホール支援課支援員 岡村悠佑(三級昇格)・同、武田真典(あわじ荘)  
▼立雲の郷  
主任 仲山喜夫(たじま荘)・課長補佐 足立恵子(五級昇任)・同、藤本昌代(五級昇任)

▼役員等  
常務理事兼高齢者事業本部長 中西史宏(姫路こども家庭センター)所長・監事 田村賢一(日本赤十字社兵庫支部多可赤十字病院事務部長)  
▼総合リハビリテーションセンター  
次長兼総合リハビリテーションセンター中央病院管理局長 岡岡繁宏(兵庫県立丹波医療センター)管理局長・参事(福祉のまちづくり研究所担当)兼総合リハビリテーションセンター福祉のまちづくり研究所次長 今井隆介(兵庫県社会福祉協議会)ようごボランティアプラザ事務局長 兼総務調整部長  
▼総合リハビリテーションセンター  
管理部課長 施設管理担当 付主事 野木結衣、管理部療育指導課支援員 城山美咲、同、池内朝香、自立生活訓練部自立生活訓練課支援員 佐野日香、同、藤田ま希、自立生活訓練部地域支援課支援員 河内香美、福祉のまちづくり研究所リハビリテーションセンター課研究員 福井克也、福祉のまちづくり研究所介護ロボット開発支援 普及推進・研修センター介護ロボット開発支援 普及推進・研修センター地域医療連携室主事 武道拓哉、中央病院総務部管理課技師兼管理部総務課技師 安保裕史、中央病院診療部脳神経内科学部長 木村健一、中央病院診療部整形外科医長 高見俊治、同、井上諒真、中央病院診療部リハビリテーション科医師 津田莞之、中央病院リハビリ療法部理学療法科理学療法士 稲葉智洋、同、大森彩加、同、岡崎真由、同、小川陽、同、川淵佑、同、日下部亮太、同、坂本智美、同、佐々木光、同、前田佑、同、岡田壮平、中央病院リハビリ療法部作業療法科作業療法士 岡田佳純、同、川手ひかる、同、清水千佳、同、中野佐和子、同、山口明日香、中央病院リハビリ療法部言語聴覚療法科言語聴覚士 木村有優、同、森山桂子、中央病院看護部看護師 青山彩、同、足立優羽、同、山田萌依、同、江本弘子、同、大垣舞衣、同、大庭陸渡、同、小野田結衣、同、木本朋美、同、河野恵美、同、近藤紗菜、同、佐々木悠人、同、佐藤果実、同、須藤優月、同、高田ひかる、同、田村菜々子、同、辻井優太、同、富田利央、同、早川葉月、同、林満里奈、同、三谷美月、同、宮永明同、同、山田志織、同、吉見夢生、同、劉

おんごを願うごま

貴史、中央病院検査 放射線部臨床検査技師 宮脇夏花、同、森田裕奈  
▼西播磨総合リハビリテーションセンター  
総務部総務課主任 西川裕夫、総務部地域支援・研修交流課開発指導員 阿賀恵理、同、楠美和、西播磨病院総合相談・地域連携室長兼診療部精神科部長・認知症疾患医療センター部長・神経難病リハビリテーションセンター室長 榎林哲雄、西播磨病院リハビリ療法部理学療法科理学療法士 森望琴、西播磨病院リハビリ療法部作業療法科作業療法士 柴原義幸、同、竹田早希、同、成瀬良介、同、西浦あさひ、同、山口希莉人、西播磨病院リハビリ療法部言語聴覚療法科言語聴覚士 藤本博子、西播磨病院看護部看護師 小西ひろ子、同、銅玄瑞貴、同、成川恵里香、同、信岡洋子、同、春名理子、西播磨病院検査・放射線部診療放射線技師 小南洋二(西播磨病院診療部認知症疾患医療センター)支援員 三木まき  
▼小野起生園  
支援課支援員 定田敦美、同、山口和実  
▼出石精和園  
成人支援第一課支援員 岡村知己(成人支援第一課看護師)・門間麻子、成人支援第二課支援員 東原大樹、同、藤盛琢巳  
▼五色精光園  
成人支援第一課支援員 恩田純子、同、佐藤滋郎、同、山下陸人、成人支援第二課支援員 廣畑輝臣、課長(地域支援担当)付支援員 正木暢子  
▼赤穂精華園  
児童支援課支援員 赤江千尋、同、山本教訓、成人支援第一課支援員 岡崎明菜、同、興藤瑞希、同、上林大斗、同、中原涼太、成人支援第二課看護師 表谷志真子、成人支援第二課支援員 川岸博典、同、前瀬優花、成人支援第三課支援員 田坂裕喜、成人支援第三課看護師兼課長(地域支援担当)付看護師 野山美由紀  
▼三木精愛園  
総務課主任 宮原純太、支援課支援員 小河輝、同、神門恵、同、杉澤美紀、同、土田孝太郎、同、野間夢花  
▼万寿の家  
支援課支援員 沖原歩、同、柳下岳人、支援課看護師 武藤孝子  
▼朝陽ヶ丘荘  
支援課支援員 杉田稔弥、同、小童谷透、同、柘本優希、同、丸尾亮太  
▼たじま荘  
支援課支援員 川見夢人、同、田端沙也香、同、水嶋真央奈、支援課看護師 安達三誠  
▼あわじ荘  
支援課支援員 青戸卓司、同、塚本太一、同、原口靖隆、同、福田忠平、同、山本迅  
▼丹寿荘  
支援課支援員 梶原翔翔、同、本田瑠夢  
▼くとうみの里  
総務課主任 冨本連、支援課支援員 頭谷開土、同、大杖真由、同、平松侑樹、同、宮坂寛、同、渡部竜也、支援課看護師 竹内涼子、同、松本菜々子  
▼洲本市五色健康福祉総合センター  
五色・サルビアホール支援課支援員 山田永将  
▼立雲の郷  
支援員 梶野奈菜、看護師 尾崎夕珠  
▼浜波温泉保養荘  
主事 上田広大

▼くとうみの里  
所長 北川裕訓(八級昇任)・朝陽ヶ丘荘次長兼支援課長、総務課管理栄養士 竹内遼(二級昇格)・支援課主任 秋貞治子(四級昇任)・支援課支援員 米澤翼(三級昇格)・洲本市五色健康福祉総合センター)  
▼洲本市五色健康福祉総合センター  
五色・サルビアホール総務課主任 峯谷早紀(五色精光園)・ホール支援課長補佐(洲本市地域包括支援センター派遣)・同、前川貴志(五級昇任)・同、森崎博之(五級昇任)・五色・サルビアホール支援課主任(主事)・五色・サルビアホール支援課支援員 岡村悠佑(三級昇格)・同、武田真典(あわじ荘)  
▼立雲の郷  
主任 仲山喜夫(たじま荘)・課長補佐 足立恵子(五級昇任)・同、藤本昌代(五級昇任)

▼役員等  
常務理事兼高齢者事業本部長 中西史宏(姫路こども家庭センター)所長・監事 田村賢一(日本赤十字社兵庫支部多可赤十字病院事務部長)  
▼総合リハビリテーションセンター  
次長兼総合リハビリテーションセンター中央病院管理局長 岡岡繁宏(兵庫県立丹波医療センター)管理局長・参事(福祉のまちづくり研究所担当)兼総合リハビリテーションセンター福祉のまちづくり研究所次長 今井隆介(兵庫県社会福祉協議会)ようごボランティアプラザ事務局長 兼総務調整部長  
▼総合リハビリテーションセンター  
管理部課長 施設管理担当 付主事 野木結衣、管理部療育指導課支援員 城山美咲、同、池内朝香、自立生活訓練部自立生活訓練課支援員 佐野日香、同、藤田ま希、自立生活訓練部地域支援課支援員 河内香美、福祉のまちづくり研究所リハビリテーションセンター課研究員 福井克也、福祉のまちづくり研究所介護ロボット開発支援 普及推進・研修センター介護ロボット開発支援 普及推進・研修センター地域医療連携室主事 武道拓哉、中央病院総務部管理課技師兼管理部総務課技師 安保裕史、中央病院診療部脳神経内科学部長 木村健一、中央病院診療部整形外科医長 高見俊治、同、井上諒真、中央病院診療部リハビリテーション科医師 津田莞之、中央病院リハビリ療法部理学療法科理学療法士 稲葉智洋、同、大森彩加、同、岡崎真由、同、小川陽、同、川淵佑、同、日下部亮太、同、坂本智美、同、佐々木光、同、前田佑、同、岡田壮平、中央病院リハビリ療法部作業療法科作業療法士 岡田佳純、同、川手ひかる、同、清水千佳、同、中野佐和子、同、山口明日香、中央病院リハビリ療法部言語聴覚療法科言語聴覚士 木村有優、同、森山桂子、中央病院看護部看護師 青山彩、同、足立優羽、同、山田萌依、同、江本弘子、同、大垣舞衣、同、大庭陸渡、同、小野田結衣、同、木本朋美、同、河野恵美、同、近藤紗菜、同、佐々木悠人、同、佐藤果実、同、須藤優月、同、高田ひかる、同、田村菜々子、同、辻井優太、同、富田利央、同、早川葉月、同、林満里奈、同、三谷美月、同、宮永明同、同、山田志織、同、吉見夢生、同、劉



# 施設だより—学びの場を創造



## 令和四年度第二回 ブラッシュアップ研修 (虐待防止研修)を開催しました

職業能力開発施設



兵庫県からひょうごジョブコーチ推進事業を受託し、四年目となりました。令和五年二月二十日(月)には、「令和四年度第二回ブラッシュアップ研修(虐待防止研修)」を実施し、ひょうごジョブコーチ十九名が参加しまし

た。午前は、「ジョブコーチ支援の成り立ちについて」の講義、グループワーク、午後からは、事例紹介、グループワークを行い、ひょうごジョブコーチの方からも積極的な意見や質問もあり、参加された方からも有意義な研修でしたとの感想をいただきました。  
今後、障害のある方が職場定着できるよう、事業者様、当事者様の不安に寄り添った支援を目指してまいります。

## 十周年記念講演会を開催しました

こども発達支援センター



二月十一日(土・祝日)、開設十周年を記念して明石市生涯学習センター子午線ホールにて講演会を開催しました。講師には東京大学先端科学技術研究センターの熊谷晋一郎先生、綾屋紗月先生をオンラインでお招きし、「障害

の社会モデルと自閉スペクトラム症」「身体から考える自閉スペクトラム症をテーマに講演をいただきました。当日は発達障害に携わる支援者約百名が参加し、支援者に必要な姿勢について学びを深めることができました。多数のご参加ありがとうございました。

## 公開福祉セミナーを開催しました

丹南精明園



「耳からはじめる認知症予防への取組」と題して、二月九日(木)に令和四年度公開福祉セミナーを開催しました。難聴や認知症、ひいては社会生活についての貴重な学びの場となりました。今後も情報発信・学びの時間の提供に取り組んで参りたいと思っております。

## 障がい疑似体験に参加しました



令和五年二月十五日(水)、多可町手をつなぐ育成会の皆様による障がい疑似体験研修会に参加しました。グループホーム世話人を中心に職員も参加し、とてもわかりやすい講義と実演でした。

## いちご販売 in 総合リハビリテーションセンター



二月十六日(木)に、総合リハビリテーションセンターでいちご販売を行いました。沢山のお客様に立ち寄っていただき、準備していたイチゴとジャムが完売しました。「ジャム、イチゴが欲しい!」と思われた際は、こちらまでご予約お待ちしております。

丹南精明園  
079-594-2298

## 出前授業を実施しました

ことびき苑



介護業務のイメージアップを推進するため、地元中学生と先生方に向け「出前授業」を実施しました。内容は、「苑の紹介と変わりつつある介護の仕事」とし、現代のケアは「O」の活用やノーリフトティングケア等、支援方法が変化していることをお伝えしました。講演後のアンケートからは、介護に興味、関心を持つ生徒がほとんどでした。ことびき苑は、今後も将来の担い手となる人材に介護の魅力を発信します。

## 二月のイベント 「出張回転寿司・大衆演劇」

五色精光園



二月二十四日(金)、大好評の出張回転寿司を開催!皆様楽しみにされていたこともあり、握りたてのお寿司が手前に来るのを今か今かと待ち構えておられました。副菜やデザートも盛り沢山で、「もうお腹いっぱい!」と嬉しいため息も聞かれました。お寿司屋さん気分を満喫できた一日となりました。



二月二十七日(月)、「小沢真太郎 一座にお越しいただきました。笑いありチャンネルバラありの大衆演劇、華麗な歌謡ショー、ハラハラドキドキのアクロバットに利用者様は大盛り上がり。中でもパイプ椅子を高く組上げた上での逆立ちや圧巻で、大きな拍手と歓声が起きました。最後に記念撮影をして幕を閉じました。

## 「お正月イベント」を開催しました

万寿の家



令和五年一月四日(水)、地域交流スペースにてお正月イベントを開催しました。今年も感染症対策を講じたうえで開催となり、アクリルパーティーション越しの対面ではありましたが、利用者様同士が顔を合わせ、皆様で甘酒や職員の焼きたて焼きを味わっていただくことができました。食事を楽しみ、新年の挨拶を交わしたあとは神棚にお参り。職員も利用者様とともに手を合わせ、今年一年の幸福と健康を願いました。

## 邪気を払って幸せな一年に なりますように!

のぞみの家



二月三日(金)に節分を行いました。鬼になった支援員にティッシュで作成した豆を投げ、邪気を払いました。利用者様のたくさんの笑顔が見られ、今年一年、笑顔あふれる年になりそうです。

## ケーキバイキングを行いました

みき精愛園



ベリーやチョコ、レアチーズケーキといった色も味もとりどりの六種類のケーキやゼリー、プチシュークリームに加えて、たいやき、きんつばといった和菓子も取り揃うたくさんの種類から、好きなお菓子を利用者様に選んでいただきました。自分で選んだケーキを頼張り、笑顔あふれるひと時となりました。甘いものを楽しんだ後はコーヒーまたは紅茶でほっと一息。お部屋に甘い香りが漂い、いつもとは違ったおやつタイムを楽しめました。



# 施設だより—初春の行事いろいろ



自立生活訓練センターでは年二回の防災訓練を実施しています。十月二十日(木)に昼間時の火災発生想定、二月二十一日(火)に夜間時の火災発生想定での訓練を行いました。訓練ということもあり、皆様迅速に対応し短時間で避難を行うことができました。いつ何が起きるか分からないことから、準備を行う大切さを利用者の皆様と共有できました。

## 自立生活訓練センター

### 防災訓練〜昼・夜間時の火災想定〜



一月二十四日(火)の夕方から雪がふり、「明日積もるかな…」と子どもたちは何度も外を見て楽しみにしていました。翌日、一面真っ白になった景色を見て「雪やー」と子どもたちのテンションはアップ。普段外へ出ない子どもまで外にでて、顔を真っ赤にしながら雪合戦する子、初めて見る雪に大はしゃぎする子とみんなの盛り上がりは最高潮でした。寒さもなんのその、グラウンドを駆け回って楽しみました。

### 「雪遊び」



二月三日(金)に、小学生クラブで節分の豆まきを行いました。子どもたちが新聞紙を丸めてたくさんの豆を作り、「鬼は外!福は内!」のかけ声とともに、新聞紙の豆を段ボール箱で作った鬼に投げて鬼退治しました。その後、赤鬼、青鬼に扮した職員がサプライズで登場して子どもたちは大喜び。鬼に向かって元気いっぱい新聞紙の豆をまいて、邪気や災厄を祓いました。

### 「節分の豆まき」

## 清水が丘学園

### 「あそびDay」の利用が始まりました

## 立雲の郷

とらふす道場で、「あそびDay」の利用が可能になりました。この制度が利用できるのは、朝来市商工会の会員だけですが、利用者様からの強い要望で、朝来市商工会に特別に認めて頂きました。これを機に、今後のキャッシュレス社会を見据え、現金以外の決済方法を導入する事で、利便性の向上と新たな利用者様の取り込みを目指します。(利用者様アンケートでは、日常生活で現金決済だけの利用者様は、全体の二十三パーセントでした。)



### 「節分の豆まき」

## たじま荘



二月三日(金)の節分に、無病息災を祈願して豆まきを行いました。「鬼はそと〜!福はうち〜!」と大きなかけ声で鬼をめがけて豆をまき、鬼を退治し終えると、鬼とも仲良くなって一緒に写真撮影を行いました。コロナも追い払い、はやく通常の行事を行えますように。

きなかけ声で鬼をめがけて豆をまき、鬼を退治し終えると、鬼とも仲良くなって一緒に写真撮影を行いました。コロナも追い払い、はやく通常の行事を行えますように。

### 「土曜オープンデー」を開催しました

## あけぼのの家



あけぼのの家では、利用者様の休日の過ごし方の提案を目的に、土曜日にオープンデーを開催しています。今回は二〇二二年十二月二十四日(土)に、たまつパラスポーツ応援実行委員会主催の「あけぼのサンタ祭」に十五名の利用者様が参加しました。普段体験することのないパラスポーツを体験し、競技を楽しみました。

### 作品が「月刊デイ」に掲載されました

## あわじ荘



利用者の皆様が作成したお花のリースを月刊「デイ」自慢のレク・クラフト大集合に応募し、見事にアイデア賞を受賞することが出来ました!段ボールの輪っかに一つひとつ丁寧に画用紙や綿棒を使用してお花を作り、おしゃれに飾り付けをしました。特に皆様、花を立体的に作るのに四苦八苦されてきました。

コロナ禍で中々外出もできない中ではありましたが、作品が掲載された時は利用者の皆様もとても喜ばれていました。

## ペンがのこ

福祉のまちづくり研究所

ロボットリハビリテーションセンター  
ロボットリハビリテーションセンター課  
研究員 戸田晴貴

### Aーと仕事

二〇二二年に、インターネットの発明と同じくらい重要だと言われているAーが開発されたことをご存知でしょうか? 昨年末に登場したChatGPTは、私たちの仕事のやり方を急激に変える可能性があります。ChatGPTは、ユーザーとの対話や文章生成、要約、翻訳などのさまざまなタスクに利用可能です。従来の検索と違うところは、対話型Aーなので、ChatGPTと協力しながら目的の回答を引き出すことができます。

ChatGPTは、医療分野でも注目を集めており、診断支援システムや医療相談の自動応答、薬剤情報の自動生成など、さまざまな分野での活用が期待されています。さらに、ChatGPTが患者と医師のコミュニケーションを支援することで、医療現場の負担軽減や医療の質の向上につながる可能性があります。

一方で、課題もあります。内容の辻褄が合わない、誤った情報も自ら作ってしまう可能性もあります。それでも、今後はこのようなAーツールをアシスタントにしながら、いかにうまく回答を引き出すための質問ができるかが重要な能力になってくると予想されます。



ところで、この文章の一部をChatGPTで作成したのですが、わかりましたでしょうか?

### 今回は…

総合リハビリテーションセンター  
自立生活訓練センター  
支援員 狭間勇飛さんです。

### 朝陽ヶ丘荘

### 大規模修繕・ユニット化工事が完了しました



朝陽ヶ丘荘は、平成11年4月に現在の佐用町平福に新築移転してから20年以上が経過し、老朽化が顕著になっていることから大規模修繕を行い、令和5年1月に完了しました。



大規模修繕の実施に際しては、3つのコンセプトを基に計画をすすめました。

1つは「利用者様の安全・安心で快適な居住空間の提供」です。快適な居住空間の提供として、1階と2階の一部をユニット化(個室化)し、浴室については浴槽の変更と天井走行リフトや手すりを設置する等、安全・安心なサービス提供環境を整えました。デイサービスについてもリフォームを行い、トイレと浴室を完備し

つ、十分なスペースを確保した快適な空間に生まれ変わりました。

2つめは「職員が働きやすい環境の整備」です。見守り支援機器や介護ロボット等を導入し、ICT化を図ることで、職員の業務量軽減や腰痛予防に繋がっています。また、職員の休憩室や会議室、医務室等についても機能的で快適な環境を整備しました。

3つめは「今後20年間利用者様が安全・安心に過ごす事が可能な施設の維持管理」です。屋上防水や外壁塗装工事等の躯体維持に必要な工事と施設維持に必要な電気、通信、空調、厨房設備の更新を行いました。

この度の大規模修繕・ユニット化工事により、朝陽ヶ丘荘は大きく生まれ変わりました。改修された環境をフル活用し、利用者様へのより質の高いサービス提供に繋げていきます。



### 令和5年度

### 介護福祉士実務者研修・介護支援専門員試験対策講座 受講生募集

介護福祉士および介護支援専門員有資格者を養成し、支援の質の向上を図るため、「介護福祉士実務者研修」「介護支援専門員試験対策講座」を実施します。法人内外から受講生を募集しておりますので、この機会に、ぜひ学びを深めてください。皆さまからの受講申し込みをお待ちしています。

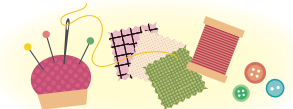
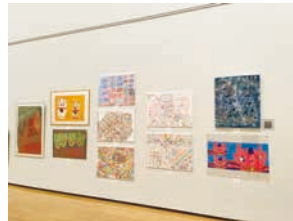


詳しくは  
当法人ホームページを  
ご覧ください→



### お詫び

AOITORI~あおいとり~174号のP8「年男・年女さんに聞く!!」のコーナーで一部写真掲載に誤りがありました。関係者の皆様ならびに読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



第十八回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術祭」が、三月三日(金)~五日(日)の三日間、兵庫県立美術館で開催されました。当法人からは、絵画七点、書道七点、刺し子三点、工芸二点、写真一点、手芸一点の計二十一点を出品し、魅力的な作品が多数ありました。

### 第十八回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展へ出品

新年度が始まりました。バタバタと慌ただしく毎日が過ぎ、気がつけば四月も終わりです。今年度も手は抜かず肩の力を抜いていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。ところで、ペンリれい戸田さんの質問の答えはわかりましたでしょうか? あいみん

### あとがき

### moi moi カレーハウス

### 春野菜カレー

ランチセット

¥1,000 (税込)

営業時間8:00~16:30 (ラストオーダー16:00)  
モーニングは 8:00~11:00のご提供となります



〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

### バイクで来荘(宿泊)の方には、支配人の気まぐれ特典あり!

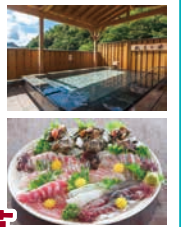


風が気持ち良い気候になってきました。バイクでお越しのお客様対象で当荘バイクの支配人より気まぐれサービスあり! サービス内容はお越しいただいてからの楽しみです。ご友人と職場の方とバイク仲間と是非この機会にお越しください。

1泊2日 ¥8,300~ (消費税・入浴税込)

### 浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775  
TEL (0796) 82-3645 FAX (0796) 82-3647



表紙・タイトル写真  
総合リハビリテーションセンター内の桜  
四月三日 令和5年度新規採用職員  
辞令交付式の様子  
(兵庫県神戸市西区にて撮影)

### 新生「honoka」のご案内

4月より、赤穂精華園やまびご寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと新規アンテナショップを中心に販売を行っております。引き続きどうぞよろしくお願いたします。



honoka  
sweets and bread



Instagram (@honoka\_ako)

